

アジ研 ワールド・トレンド

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

4

2007

第139号

特集●

ターリバーン敗走から6年目のアフガニスタン

分析レポート●

インド税制改革の課題



1 巻頭エッセイ 写真のなかの1930年代アフガニスタン

加藤 博

特集 ターリバーン敗走から6年目のアフガニスタン

- | | |
|------------------------------|-------|
| 2 ●特集にあたって | 鈴木 均 |
| 4 ●アフガニスタンの対周辺国関係 | 鈴木 均 |
| 8 ●「緩衝国家」としてのアフガニスタン | 清水 学 |
| 12 ●アフガニスタン・パキスタン葛藤の根源 | 深町宏樹 |
| 16 ●厳しいアフガニスタン情勢とパキスタンとの関係悪化 | 柴田和重 |
| 20 ●勢力再編の中のアフガニスタン | 大西 圓 |
| 24 ●イランの外交政策形成とアフガン問題の相互作用 | 田中浩一郎 |
| 29 ●アフガニスタンの教育支援—僻地での初の女子校建設 | 北原聡子 |

33 分析レポート **インド税制改革の課題**

荒木 知

40 連載／スラウェシ市民通信 **第2回 マンダール川の水汲み屋**

ムハンマド・リドワン・アリムディン

44 カルチャー・ショック

外国人のみた日本 日本で体験した数々の失敗談

ウォングディ・デュルゲル

日本人のみた外国 街歩きとタバコと猫と

齋藤 純

46 ブックシェルフ

新刊紹介／高橋宗生編著『変動するインドネシア（2001～2005）』

高橋宗生

レファレンスコーナー／中国の社会保障改革

伊藤えりか

48 アジア各国・地域 経済統計

図書館資料サービス課

52 研究所だより

◆表紙写真：アフガニスタン・カンダハールの市場（写真提供：アマナイメージズ、撮影：野中郁夫）

◆本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

日本貿易振興機構アジア経済研究所開発スクール (IDEAS) 第 18 期日本人研修生募集要項 ——開発援助・経済協力を携わる人材を育成——

- ◎**募集人員** 10 名前後
- ◎**応募資格** 下記の 5 つの条件を満たす者
1. 将来、開発・援助の分野に従事する意志を有する者
 2. 4 年制大学卒（修士課程修了者可、専攻分野指定なし）
 3. 高度な英語能力（TOEFL570（CBT230、iBT88）以上、TOEIC 800 以上、IELTS6.5 以上、国連英検 A 級、英検準 1 級相当）を有する者
 4. 日本国籍を有する者または日本の永住者
 5. 1 年間の国内研修（昼間）の後、開発スクールが推薦する海外の大学院、研究機関等で 1 年の勉学が可能なる者
- ただし、企業または団体等の機関（以下「企業等」という）からの派遣を希望する者については、スクールにおける研修事項について当該企業等からの推薦または承認があり、当該企業等が 2 年目の海外派遣を含めた研修費用の一切を負担するものとする。
- ◎**研修期間** 2007 年 9 月 3 日より 2008 年 7 月下旬
- ◎**研修内容** 経済理論、開発論、地域研究、ゼミナール、国際機関・海外大学教授による集中講義、語学（英語）など。国内研修修了後、成績優秀者は開発スクールが推薦する海外の大学院・研究機関等に 1 年間派遣。派遣留学の経費の一部は開発スクール負担
- ◎**学費等** 授業料 28 万円（入学金不要、国内研修旅行費含む）教材無料配布
- ◎**提出書類**（提出書類は返却いたしません）
1. エッセー（和文および英文）－指定テーマ・所定様式あり
 2. 受験志願書（和文および英文）－所定様式あり
 3. 学業成績証明書（最終卒業校のもの。大学院修了者の場合は学部と院の証明書）
 4. 卒業証明書（最終卒業校のもの。大学院修了者の場合は学部と院の証明書）
 5. 英語能力を証明できる書類（TOEFL、TOEIC 等のスコアシート。コピー可）
 6. 健康診断書（過去 3 カ月以内のもの）－参考様式あり
 7. 書類選考可否通知用封筒（封筒（長形 3 号）に 90 円切手貼付、住所氏名を明記したもの）
- ◎**願書入手方法** 住所、氏名を明記した返信用封筒（角形 2 号、200 円切手貼付）を同封し、表に「募集要項請求」と朱書きのうえ、事務局まで郵送で申込み。もしくはアジ研ホームページ <http://www.ide.go.jp> からダウンロード可。
- ◎**願書受付期間** **2007 年 5 月 1 日(火)～5 月 31 日(木)《当日消印有効》**
- ◎**選考方法** 書類審査の上、筆記試験（受験料：1 万円 科目：英語、一般常識、小論文（日本語））、面接試験（筆記試験合格者対象。日本語・英語）。
- ◎**筆記試験日** **2007 年 6 月 16 日(土)**
- ◎**問い合わせ先** 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア経済研究所 開発スクール事務局
〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3-2-2
TEL 043-299-9562 FAX 043-299-9728
e-mail: goideas@ide.go.jp URL: <http://www.ide.go.jp>

— 研究所だより —



▼お知らせ
*都合により、「フォトエッセイ」のコーナーはお休みさせていただきます。

▼出版物のご案内

● Occasional Papers Series

* No.41 *Electoral Volatility in Turkey: Clean-ges vs. the Economy* 三,一五五円(税込)
● 情勢分析レポート

* No.3 坂田正三編 『二〇一〇年に向けたベトナムの発展戦略——WTO時代の新たな挑戦——』一,五七五円(税込)

● 研究双書

* No.557 島居高編 『マハティール政権下のマレーシア——「イスラーム先進国」をめざした二二年——』四,九三〇円(税込)

* No.558 奥田聡編 『経済危機後の韓国——成熟期に向けての社会・経済的課題——』四,〇九五円(税込)

● アジ研選書

* No.3 松井和久・山神進編 『一村一品運動と開発途上国——日本の地域振興はどう伝えられたか——』三,五七〇円(税込)

* No.4 玉村千弘編 『東アジアFTAと日中貿易』三,三六〇円(税込)

● アジアを見る眼

* No.109 塩原俊彦著 『ロシア資源産業の「内部」』一,〇二九円(税込)

* 問合せ・申込先 研究支援部成果普及課(販売担当直通)

TEL: 043-299-9735

FAX: 043-299-9736

* 研究所出版物は図書館1階のブックストアでもお求めになれます。どうぞご利用下さい。

(営業日時: 月・水・金及び第1・3土曜日 10:00~17:00 図書館休館日は休業)

▼ 最近の主な海外来訪者

* 台湾 〓 Mr. Chang (張力) 中央研究院近代史研究所研究員 他13名 2月6日

* 韓国 〓 Mr. Lee Hunja (李憲宰) 元副首相, 前財務大臣 〓 2月21日

▼ 『アジ研ワールド・トレンド』では、皆様の「意見、ご感想をお待ちしております。」

住所、氏名(ふりがな)、電話番号(FAX番号またはEメールアドレスでも可)をご記入の上、編集部へ郵便または

アフリカレポート No.44 発売中 735円

- 巻頭言 アフリカの発展に必要な五つ目の「I」…………… 室井義雄
- 特集
 コンゴの平和構築と国際社会——成果と難題——…………… 武内進一
 「アチョリの伝統的正義」をめぐる語り…………… 榎本珠良
 参加の制度とエンパワーメントの要求
 ——エチオピアにおける葬儀講活動と社会開発——…………… 西 真如
 南アフリカのエイズ政策をめぐる最近の動き
 ——新しいリーダーシップのもとでの新しいパートナーシップ——
 ……………… 牧野久美子
 マラウイのタバコ流通制度…………… 高根 務
 マラウイの化学肥料補助金政策の実態…………… 原島 梓
 混迷するナイジェリアの石油開発
 ——石油価格高騰下で噴出する課題——…………… 望月克哉
 モザンビークのエネルギー資源開発をめぐる史的考察…………… 網中昭世

● 資料紹介

● アジ研アフリカ通信

* 上記価格は消費税込価格です。
 * ご購入・お問い合わせは、研究支援部成果普及課(出版物販売 = Tel: 043-299-9735 Fax: 043-299-9736 e-mail: syuppan@ide.go.jp) まで。

はEメールでお送り下さい。
 * 宛先
 〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2
 済研究所「アジ研ワールド・トレンド」
 編集部
 FAX: 043-299-9736
 Eメール: info@ide.go.jp

▼ 次号の特集は「国際シンポジウム 躍進するBRICs」です。

『アジ研ワールド・トレンド』
 第13巻第4号 通巻139号
 2007年4月1日発行
 編集・発行
 日本貿易振興機構 アジア経済研究所
 研究支援部
 〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2
 TEL 043(299)9735 FAX 043(299)9736
 http://www.ide.go.jp
 印刷
 広研印刷株式会社



——アフリカ熱帯アート——

「お祝いのための家族の集い」

2006年 127cm×133cm (ミクストメディア)

アーティスト ジョセフ・カトゥーン (ケニア・ナイロビ)

作家所蔵、作家撮影

双子の誕生はアフリカの村でも特別なこと。お祝いに駆けつけた親戚一同が母親と双子のまわりに集う。

(ジョセフ・カトゥーン。1976年生まれ。ケニアの新世代アーティストの代表者。ドイツ、アメリカ、イギリス等で展示を重ねる。日本では2001年大阪トリエンナーレに参加した。)